

2023年度第1四半期報告

ライフネット生命保険株式会社（代表取締役社長 森亮介）の2023年度第1四半期（4月1日～6月30日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	2頁
3. 四半期貸借対照表	……	5頁
4. 四半期損益計算書	……	6頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9頁
7. 特別勘定の状況	……	10頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	10頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	2022 年度末		2023 年度第 1 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個 人 保 険	568,674	3,633,704	576,852	101.4	3,675,820	101.2
個人年金保険	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

・新契約高

(単位：件、百万円、%)

区分	2022 年度第 1 四半期累計期間				2023 年度第 1 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	23,928	119,304	119,304	—	18,471	77.2	90,917	76.2	90,917	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 個人保険の件数は主契約の件数であり、第三分野保険（医療保障・生前給付保障等）を含みます。

2. 個人保険の金額は死亡保障額の合計であり、第三分野保険の保障額を含みません。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度末	2023 年度 第 1 四半期会計期間末	
			前年度末比
個 人 保 険	23,861	24,234	101.6
個人年金保険	—	—	—
合 計	23,861	24,234	101.6
うち医療保障・生前給付保障等	12,156	12,338	101.5

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度 第 1 四半期累計期間	2023 年度 第 1 四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	962	743	77.2
個人年金保険	—	—	—
合 計	962	743	77.2
うち医療保障・生前給付保障等	556	426	76.6

(注) 1. 年換算保険料とは、1 回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1 年あたりの保険料に換算した金額です。なお、当社商品の保険料は全て月払いのみとなっているため、1 回あたりの保険料に単純に 12 を乗じたものを年換算保険料とした場合、当期末の保有契約の年換算保険料は 24,408 百万円（前年度末比 101.6%）、当期の新契約の年換算保険料は 747 百万円（前年同期比 77.1%）となります。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（就業不能給付）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022 年度末		2023 年度 第 1 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	5,719	8.3	6,550	9.3
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	4,499	6.6	4,499	6.4
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	5,322	7.8	5,384	7.7
有 価 証 券	45,606	66.5	46,093	65.7
公 社 債	34,126	49.7	34,578	49.3
株 式	435	0.6	478	0.7
外 国 証 券	596	0.9	1,099	1.6
公 社 債	596	0.9	1,099	1.6
株 式 等	0	0.0	0	0.0
そ の 他 の 証 券	10,447	15.2	9,937	14.2
貸 付 金	—	—	—	—
不 動 産	22	0.0	21	0.0
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	7,429	10.8	7,641	10.9
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	68,600	100.0	70,192	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	0	0.0	0	0.0

（注）「不動産」については、建物を計上しています。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分	2022 年度末					2023 年度第 1 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	19,588	19,933	344	695	351	20,987	21,412	424	752	327
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	31,640	30,342	△1,297	251	1,548	30,586	29,431	△1,155	360	1,516
公 社 債	19,513	19,237	△275	58	334	19,012	18,791	△221	70	291
株 式	71	261	189	189	—	71	303	231	231	—
外 国 証 券	400	396	△3	—	3	400	399	△0	—	0
公 社 債	400	396	△3	—	3	400	399	△0	—	0
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	11,655	10,447	△1,207	3	1,211	11,102	9,937	△1,165	58	1,223
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	51,229	50,276	△953	947	1,900	51,574	50,843	△730	1,113	1,844
公 社 債	34,402	34,470	68	754	685	34,799	35,000	200	819	619
株 式	71	261	189	189	—	71	303	231	231	—
外 国 証 券	600	596	△3	0	3	1,100	1,102	2	3	1
公 社 債	600	596	△3	0	3	1,100	1,102	2	3	1
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	11,655	10,447	△1,207	3	1,211	11,102	9,937	△1,165	58	1,223
買入金銭債権	4,499	4,499	—	—	—	4,499	4,499	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 本表には、金銭の信託を含んでいません。
3. 市場価格のない株式等及び組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等及び組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区 分	2022 年度末	2023 年度 第 1 四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	124	124
そ の 他 有 価 証 券	49	49
国 内 株 式	49	49
外 国 株 式	0	0
そ の 他	—	—
合 計	174	174

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末					2023 年度第 1 四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益			四 半 期 貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
金銭の信託	5,322	5,322	—	—	—	5,384	5,384	—	—	—

- ・ 運用目的の金銭の信託
該当事項はありません。

- ・ 満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末					2023 年度第 1 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	4,880	5,322	441	522	81	4,641	5,384	742	828	85

(注) 2022 年度末については、会計方針変更による遡及適用後の数値を記載しています。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022 年度末 要約貸借対照表 (2023 年 3 月 31 日現在)	2023 年度 第 1 四半期会計期間末 (2023 年 6 月 30 日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		5,719	6,550
買 入 金 銭 債 権		4,499	4,499
金 銭 の 信 託		5,322	5,384
有 価 証 券		45,606	46,093
国 債		7,689	7,687
地 方 債		1,442	1,445
社 債		24,994	25,445
株 式		435	478
外 国 証 券		596	1,099
そ の 他 の 証 券		10,447	9,937
有 形 固 定 資 産		75	70
無 形 固 定 資 産		1,544	1,647
代 理 店 貸 出		9	8
再 保 険 貸 出		4,602	4,573
そ の 他 資 産		1,219	1,363
未 収 金		880	1,007
そ の 他 の 資 産		339	356
資 産 の 部 合 計		68,600	70,192

(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		50,996	52,659
支 払 準 備 金		1,364	1,253
責 任 準 備 金		49,632	51,406
代 理 店 借 入		64	50
再 保 険 借 入		495	509
そ の 他 負 債		1,344	1,255
特 別 法 上 の 準 備 金		124	130
価 格 変 動 準 備 金		124	130
負 債 の 部 合 計		53,026	54,604
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		21,676	21,676
資 本 剰 余 金		21,676	21,676
利 益 剰 余 金		△26,923	△27,353
自 己 株 式		△0	△0
株 主 資 本 合 計		16,430	16,000
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		△855	△412
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		△855	△412
純 資 産 の 部 合 計		15,574	15,587
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		68,600	70,192

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022年度 第1四半期累計期間 〔2022年4月1日から 2022年6月30日まで〕	2023年度 第1四半期累計期間 〔2023年4月1日から 2023年6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		7,321	7,929
保 険 料 等 収 入		6,957	7,693
保 険 料		5,367	5,953
再 保 険 収 入		1,590	1,740
資 産 運 用 収 益		341	106
利 息 及 び 配 当 金 等 収 入		119	77
金 銭 の 信 託 運 用 益		182	7
有 価 証 券 売 却 益		39	15
為 替 差 益		—	5
そ の 他 経 常 収 益		22	129
支 払 備 金 戻 入 額		—	111
そ の 他 の 経 常 収 益		22	18
経 常 費 用		8,264	8,348
保 険 金 等 支 払 金		2,821	3,150
保 険 金		748	825
給 付 金		662	512
そ の 他 返 戻 金		0	0
再 保 険 料		1,410	1,811
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		1,736	1,773
支 払 備 金 繰 入 額		50	—
責 任 準 備 金 繰 入 額		1,686	1,773
資 産 運 用 費 用		91	97
支 払 利 息		0	0
有 価 証 券 売 却 損		91	96
有 価 証 券 評 価 損		—	0
事 業 費 用		3,220	2,950
そ の 他 経 常 費 用		393	375
経 常 損 失 (△)		△942	△418
特 別 損 失		7	10
固 定 資 産 等 処 分 損		1	5
特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額		6	5
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		6	5
税 引 前 四 半 期 純 損 失 (△)		△950	△428
法 人 税 及 び 住 民 税		0	0
法 人 税 等 調 整 額		33	—
法 人 税 等 合 計		34	0
四 半 期 純 損 失 (△)		△984	△429

注記事項

(会計方針の変更)

(その他有価証券に属する外貨建債券の評価方法)

従来、その他有価証券に属する外貨建債券については原則的な処理方法に従い取得原価または償却原価に係る換算差額を評価差額と同様に計上していましたが、当第1四半期会計期間より、外国通貨による時価の変動に係る換算差額を評価差額とし、それ以外の差額については、為替差損益として処理する方法に変更しました。この変更は、期間損益におけるデリバティブ取引によるヘッジ効果をより適切に表示し、また、当連結会計年度より開示を行う国際財務報告基準(IFRS)に準拠した連結財務諸表の方法との統一により財務諸表をより適切に表示すると判断したものです。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前事業年度については遡及適用後の四半期財務諸表及び財務諸表となっています。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前事業年度の貸借対照表はその他有価証券評価差額金が177百万円減少しています。前第1四半期累計期間の損益計算書は、経常損失が119百万円減少し、税引前四半期純損失が同額減少しています。また、前事業年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は116百万円増加しています。なお、前第1四半期累計期間の1株当たり四半期純損失金額が1円24銭減少しています。

(四半期貸借対照表関係)

2023年度第1四半期会計期間末
1. 1株当たりの純資産の金額は、223円52銭です。

(四半期損益計算書関係)

2023年度第1四半期累計期間
1. 1株当たり四半期純損失金額は、6円16銭です。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2022年度 第1四半期累計期間	2023年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△1,063	△323
キャピタル収益	258	25
金銭の信託運用益	173	3
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	39	15
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	5
その他キャピタル収益	45	—
キャピタル費用	91	96
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	91	96
有価証券評価損	—	0
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	167	△71
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△895	△394
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	47	24
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	47	24
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△47	△24
経常損失（△） A+B+C	△942	△418

- (注) 1. 2023年度第1四半期累計期間の基礎利益には、金銭の信託運用益3百万円を含んでいます。
2. 2022年度第1四半期累計期間の基礎利益には、金銭の信託運用益8百万円を含んでいます。
3. 2022年度より投資信託解約益をキャピタル損益に含んでいます。
4. 2022年度より為替に係るヘッジコストに相当する額は、その純額を基礎利益に含んでいます。
5. 2022年度第1四半期累計期間には、会計方針変更による遡及適用後の数値を記載しています。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	31,943	32,061
資本金等	16,430	16,000
価格変動準備金	124	130
危険準備金	2,420	2,444
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合 100%)	△855	△412
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合 100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	15,679	16,248
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△1,854	△2,349
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 (B)	2,022	2,062
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 R ₁	1,043	1,035
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	400	402
予定利率リスク相当額 R ₂	4	4
最低保証リスク相当額 R ₇	—	—
資産運用リスク相当額 R ₃	1,291	1,354
経営管理リスク相当額 R ₄	82	83
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	3,158.2%	3,109.2%

(注) 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条及び平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

当第1四半期より国際財務報告基準（IFRS）に準拠した要約四半期連結財務諸表を作成しています。

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	移行日 (2022年4月1日)	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産			
現金及び現金同等物	8,801	12,137	12,813
デリバティブ資産	—	—	0
投資有価証券	52,839	49,318	50,090
その他の金融資産	1,660	954	1,063
未収法人所得税	27	37	44
保険契約資産	21,912	28,526	30,105
再保険契約資産	854	579	473
有形固定資産	90	70	66
使用権資産	363	254	227
無形資産	1,432	1,693	1,802
その他の資産	213	243	281
資産合計	88,196	93,814	96,968

	移行日 (2022年4月1日)	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本			
負債			
その他の金融負債	1,232	1,190	1,226
再保険契約負債	93	94	121
引当金	34	34	34
リース負債	363	255	228
繰延税金負債	14,352	16,248	17,214
その他の負債	248	287	143
負債合計	16,324	18,110	18,968
資本			
資本金	21,655	21,676	21,676
資本剰余金	21,655	21,663	21,663
利益剰余金	24,184	27,747	29,513
自己株式	△0	△0	△0
その他の資本の構成要素	4,353	4,600	5,132
親会社の所有者に帰属する持分合計	71,848	75,687	77,985
非支配持分	23	16	13
資本合計	71,871	75,704	77,999
資本及び負債合計	88,196	93,814	96,968

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
保険収益	4,921	5,500
保険サービス費用	△3,195	△3,068
再保険損益	△74	△157
保険サービス損益	1,651	2,274
金利収益	74	72
金融資産の減損損失(純額)	△0	△0
その他の投資損益	△337	320
投資損益	△263	392
保険金融収益又は費用	△35	△29
再保険契約に係る保険金融収益又は費用	5	4
その他の収益	20	15
その他の費用	△199	△134
その他の金融費用	△0	△0
税引前四半期利益	1,177	2,521
法人所得税費用	△396	△758
四半期利益	781	1,763
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	789	1,765
非支配持分	△7	△2
四半期利益	781	1,763
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	11.32	25.32
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	781	1,763
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産	△496	103
保険金融収益又は費用	857	442
再保険契約に係る保険金融収益又は費用	△107	△14
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	253	531
税引後その他の包括利益	253	531
四半期包括利益	1,034	2,295
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,042	2,297
非支配持分	△7	△2
四半期包括利益	1,034	2,295

(3) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022年度末	2023年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	31,818	33,629
資本金等	16,430	72,867
価格変動準備金	124	—
危険準備金	2,420	—
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△855	△204
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	15,679	16,248
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△1,854	△55,281
控除項目	△124	—
その他	—	—
リスクの合計額 (B)	2,005	2,044
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2 + R_4 + R_6}$		
保険リスク相当額 R ₁	1,043	1,035
一般保険リスク相当額 R ₅	—	—
巨大災害リスク相当額 R ₆	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	400	402
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R ₉	—	—
予定利率リスク相当額 R ₂	4	4
最低保証リスク相当額 R ₇	—	—
資産運用リスク相当額 R ₃	1,266	1,329
経営管理リスク相当額 R ₄	81	83
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	3,173.1%	3,289.7%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

なお、2023年度第1四半期会計期間末の連結ソルベンシー・マージン比率は、平成23年金融庁告示第23号第1条第2項の規定に基づき、国際財務報告基準(IFRS)に従って作成した連結財務諸表に基づき算出しています。

(4) セグメント情報

- ・セグメント収益及び業績

当社グループは生命保険事業の単一セグメントのみとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しています。

- ・製品及びサービス別に関する情報

当社グループは単一の製品及びサービスを販売しているため、製品及びサービス別の売上収益の記載を省略しています。

- ・地域別に関する情報

外部顧客からの国内売上収益が連結損益計算書の売上収益の大部分を占めるため、地域別の売上収益の記載を省略しています。

- ・主要な顧客に関する情報

当社グループの売上収益の 10%以上を占める単一の外部顧客は存在しないため、記載を省略しています。